

かむかむ



とうせい歯科医院

〒399-4117 駒ヶ根市赤穂小町屋10737-1

TEL. 0265-83-0888

E-mail tousei@avis.ne.jp <http://www.mcci.or.jp/www/tousei/>

歯科治療の経年変化について、(4)

ある時に、最高の材料と最高の技術者たちで最高の家を建てたとして、永久にそのままでは持ちません。定期的に維持管理してメンテナンスをしていかなければ、それは経年変化の中で、いずれ朽ち果てる事となります。

又、最高級の手車やスポーツカーでも、スポーツ自転車や自動二輪バイクなど、動くものは全てにおいて言える事でしょう。

患者さんのお口の中の環境は人それぞれで、10人10色、100人100様でして、皆さん一人ひとり全て違う上、噛み癖も人それぞれですから、厳密には壊れ方は個人差が有ります。

しかし、メンテナンスを行い、予防歯科医療に取り組む方々は、今までお知らせした通り、壊れ方が軽度で済んでいると言えそうです。やはり、忙しい、お口の事は二の次で、痛い時にしか歯科にかからない、途中で治療を中断したまま、と言う方々は、・・・？ どの様な結果を招くか想像できますよね！？

歯を失ってから補綴治療を受けない方々は、脅すつもりはありませんが、他の歯に悪影響が起き始めて、将棋倒しの様に次々と、年を重ねるごとに歯を失う方々となります。

まとめとしては、経年変化によるお口の中の環境は、少しずつではありますが、段々と壊れて行くと言う経過をたどり、自然治癒や元に戻せるという事は有りません。(当然ですが、)

歯科治療を受けた方々も、治療後の結果は、機能回復は図れても、10年前、20年前の状態には戻せれません。現在の年齢相応のお口の健康を回復するところまでの結果を得るくらいであり、100%、もしくは120%の機能回復は不可能なことです。(中には、部分床義歯(しかも保険診療内の治療)で元の自分の歯が有った時と同じように何でも噛める、食べられる様に成らない。と、不満を漏らした方もいましたが、・・・) やはり出来るだけ歯が無くなる前から予防歯科医療に歯科医療人と共に取り組んでいく事が必要でしょう。

理想を言えば、子供のころからお口の管理や歯並びや噛み合わせのバランスが、良い状態を目指し、永久歯に成ってからも歯並びや噛み合わせのバランスが良い状況を、矯正治療まで含めて、お口の環境を整えて頂いて、虫歯予防や歯周病予防、そして咬合習癖に対しても、ストレスコントロールなどの対応を行なって頂きたい。そして生活習慣も整えた上、歯科医老人とのお付き合いを止めないこと。予防歯科医療を維持しながら自らを守ると言う意識を持ち、定期歯科検診を行い、早期発見、早期治療で重症化を防ぐ事に重きを置いてほしいと思います。失ったら二度と手に入らない「歯」を大切にしましょう。

(院長)